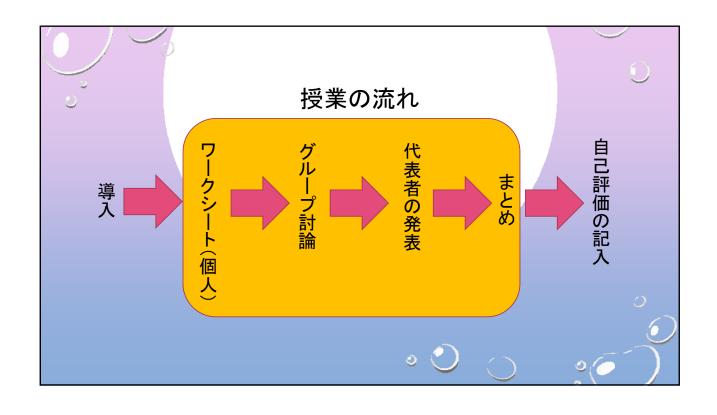


目的

〇曖昧事例を取り入れた授業を行い、個人の考えの発表や グループ討論を通して、社会に対する使命感の育成や職業 倫理を身に付ける。





授業の流れ

- 導入部
- •「倫理」という言葉の意味を知っているか?

「倫理」

人として守り行うべき道。善悪・正邪の判断において普遍的な基準となるもの。

「職業倫理」

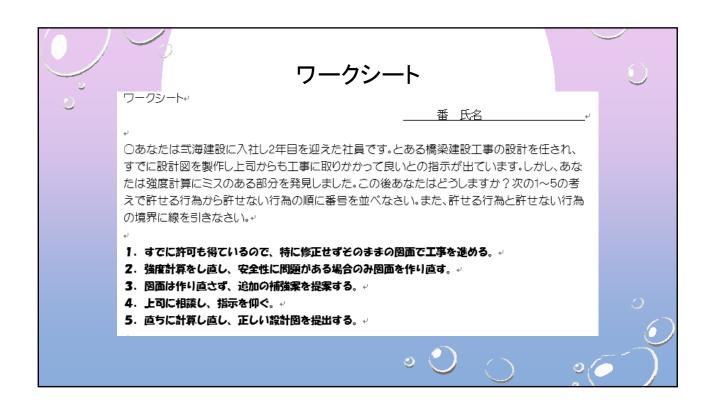
特定の職業に従事する場合に求められる倫理。

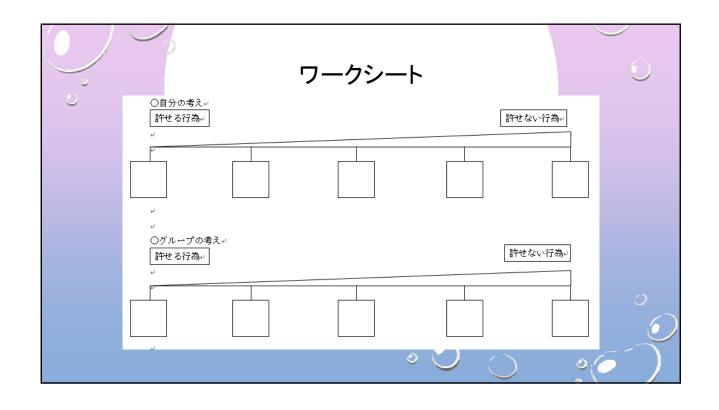
導入

●「倫理」という言葉の意味を知っているか、また、漠然とした 言葉のイメージが分かるか。



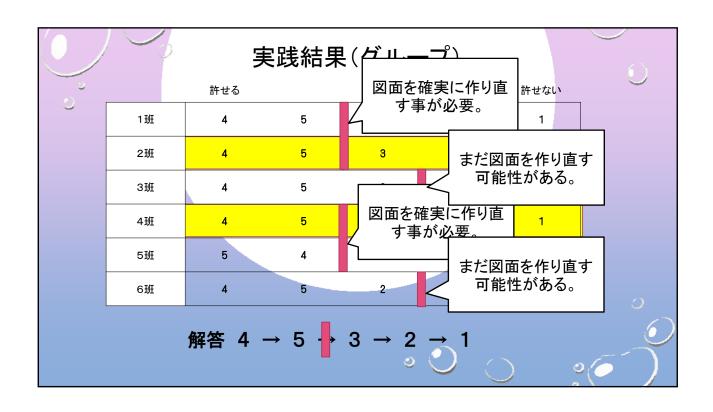
ほとんどの生徒が意味を知らない、イメージも出来ない。





実践結果(個人)													0
ಲ	生徒名	許せる				許せない	生徒名	許せる				許せない	
	1	5	4	3	2	1	15	4	5	3	2	1	
	2	2	5	4	1	3	16	5	4	3	2	1	
	3	5	4	3	2	1	17	5	3	4	2	1	
	4	4	5	3	2	1	18	4	5	2	3	1	
	5	4	5	3	2	1	19	4	5	3	2	1	
	6	4	5	3	2	1	20	5	4	3	2	1	
	7	5	4	3	2	1	21	4	5	3	2	1	
	8	5	4	2	3	1	22	5	4	3	2	1	
	9	5	4	3	2	1	23	5	4	2	3	1	
	10	4	5	3	2	1	24	4	5	3	2	1	
	11	4	5	2	3	1	25	4	5	2	3	1	0
	12	5	4	2	3	1	26	4	5	2	3	1	
	13	4	5	3	2	1	27	4	5	2	3	1	(6)
	14	4	5	2	3	1	28	5	3	4	2	1	\sim
							4			\mathcal{L}	Ç		





結果の考察

- 生徒の意見
- ○必ず上司に相談するべき。自分勝手な行動をとるべきではない。
- ○ミスがあったのなら、直ちに訂正するべき。安全を考えることが大切。
- ○安全性が保たれるのであれば、どのような形でも良いのではないか。
- 許せる行為か許せない行為かの判断になるのは、図面を作り直すか直さないか。
- 境界の違いで多かったのは2番と3番。
 - →図面を作り直す可能性があるかどうかの差。3番は安全性が保たれると考えられるが、 2番は安全性が保たれる保証がない。



		0				
	該当番号	質問①	質問②	質問③	質問④	
	1	12	9	12	8	
· ·	2	12	13	11	11	
	3	3	4	4	7	
	4	_	2	1	1	S
	5	0	0	0	1	6)
				٥ 🔾	\bigcirc	

自由記述例

- ミスをしてしまったときにも、大きな損失を防ぐことが出来る。
- 守ることによって社会が成り立っていると感じる。
- 善悪の判断が正しくできれば、多くの人が心地よく思える社会になると思う。
- 最悪の想定を考えて仕事をしたほうがよいと思う。

まとめ

- 倫理、職業倫理について大体の生徒は理解が出来た。
- 自分の意見をグループで討論したり、他者の意見を聞いて、自分 の考えを見直すきっかけになるなど非常に意義のある時間となった。
- 職業倫理や技術者倫理を意識させるきっかけになるので、今後も 機会をみて行っていきたい。